

2015年2月20日

常磐線友部・内原間太陽電池発電所の運用開始について

JR東日本では、再生可能エネルギーの導入を積極的に推進しており、常磐線友部・内原間に太陽電池発電設備の設置工事を2014年4月より進めてまいりました。

このたび、設置工事が完了し2015年2月26日（予定）より運用開始いたしますのでお知らせいたします。

1 内原太陽電池発電所の概要【別紙】

(1) 内原第一太陽電池発電所

設置箇所	常磐線友部・内原間 茨城県笠間市、水戸市
定格発電出力	1,990kW
設置面積	約 49,000 m ²

(2) 内原第二太陽電池発電所

設置箇所	常磐線友部・内原間 茨城県笠間市
定格発電出力	1,260kW
設置面積	約 20,000 m ²

想定年間発電電力量 437万 kWh（一般家庭 約1,200世帯分に相当）

2 運用開始時期

2015年 2月 26日（予定）

3 事業主

東日本旅客鉄道株式会社

常磐線友部・内原間内原太陽電池発電所

別紙

